

# 新明小だより

学校教育目標 まなぶ・つながる・やりぬく

～ 新たな挑戦 明るい未来へ 希望あふれる新明小学校 ～ 校長 稲村 浩之

東松山市立新明小学校  
学校だより  
4 月 号  
令和 8 年 4 月 8 日



## ～ 「まなぶ・つながる・やりぬく」を胸に 新たな船出 ～

暖かな春の日差しのもと、草花が咲き誇る季節となりました。校庭の桜とともに、子どもたちの笑顔があふれ、本校は新たな活気に満ちています。新明小学校は今年度も、地域に愛され、子どもたちの未来を照らす「希望の灯台」のような学校を目指してまいります。

本日より、新生児 75 名を含む 462 名の子どもたちとともに新年度をスタートいたしました。

今年度、本校では学校教育目標を見直し、これまでの「やさしく・かしこく・元気よく」を受け継ぎながら、「まなぶ・つながる・やりぬく」を新たに掲げました。子どもたちが自ら学び、人との関わりはもとより、社会や未来ともつながりながら、最後までやり抜く力を育ててまいります。

「誰一人取り残さない、誰もが笑顔で学べる学校づくり」を目指して、よりよい学校づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 大海原へ出航しましょう (1 学期始業式より)



いよいよ本日より、新たな航海がはじまりました。皆さんの夢の実現に向けてスタートします。出発にあたって、期待と不安を抱えている人も多いでしょう。私も、小学生のときに「友達ができるかなあ、先生は優しいかなあ」と、心配しながら登校したのを覚えています。

新しい教室に入って、自分の席に座った時、隣の子が、思いがけず声をかけてくれました。

「去年は、〇組だったよね。近くの公園であったことがあるよね。仲良くしようね。」との短い会話でしたが、とても嬉しく安心したことを覚えています。

新年度は、誰もが同じような不安と期待の気持ちが起こります。そこで、大切なことは、自分から、勇気を出して、声をかけていくことです。声を掛けられて嫌な人はいません。ときには、声をかけても思うような反応が無い時もあるかもしれません。

それでも、周りで見ている人の心には、勇気の心が伝わります。勇気を出した分だけ、友達  
の輪は広がります。自分も元気になります。その  
勇気と優しさが教室の中に広がれば、きっと  
素敵な学級が作られるでしょう。先生たちも、  
進んで皆さんに声をかけていきます。

さあ、大いなる希望をもって、笑顔で新しい  
大冒険に出発していきましょう！

### 【 新明小の新たな挑戦 】

- 1 文部科学省・市教育委員会の開発校の指定を受け、研究に取り組みます。次期学習指導要領の改定を見据え、本校の特色を生かした教育プログラムの開発を進めてまいります。
- 2 学年担任制（チーム学年）・教科担任制を導入します。高学年では、複数の教員が学年全体の授業を担当し、専門性の高い指導と多面的な児童理解を図ります。児童にとっても相談できる教員が増え、安心感のある学習環境づくりにつなげてまいります。